

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376000317
事業所名	グループホーム おり姫

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入しており、祭りの子ども神輿や獅子舞がホーム玄関までやって来ている。 散歩の途中で地域の方々や挨拶を交わしており、ホームの夏祭りには地域の方々にも声をかけ、幅広くボランティアを受け入れている。	○
重点項目②		評価
	運営推進会議に合わせて家族会を併設開催している事から家族の参加が多く、常に10名前後出席している。 会議では、『イベントには家族側も協力したいので相談・声かけして欲しい』と前向きな意見も出ている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議は毎回日曜日開催であるが、行政担当者は必ず出席しているのでホームの状況は良く理解されている。 地域包括支援センターより困難事例の相談を受けたり、社協より認知症サロン(年2回開催)の場所提供依頼を受けている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	運営推進会議に多くの家族の参加があり、家族よりの質問である『介護度が進むと退所の対象になるのか？』に対して、『それはない。その都度対応する』等、その場で家族の不安を取り除いている。 家族の来訪時に家族の意見やケアに対する意向を聞いている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。